2022 年 8 月 15 日
リビン・テクノロジーズ株式会社

PRESS RELEASE
報道関係者各位

全国に実在するモデルハウスを仮想空間に一堂に集め VR 内覧できる『メタ住宅展示場』サービス開始

リビン・テクノロジーズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：川合大無、東証グロース上場 証券コード：4445、以下、「当社」）は、2022 年 8 月 15 日に、WEB 上の仮想空間に全国の住宅会社の VR モデルハウスを一堂に集めたバーチャル住宅展示場を開設し、スマホや PC から VR 内覧できる『メタ住宅展示場』サービスをオープンいたしましたのでお知らせいたします。

当社は、本サービスで、年間 80 万組の住宅展示場来場者、全国 3 万社の注文住宅会社、注文住宅の市場規模 6.6 兆円をターゲットにビジネスを展開してまいります。

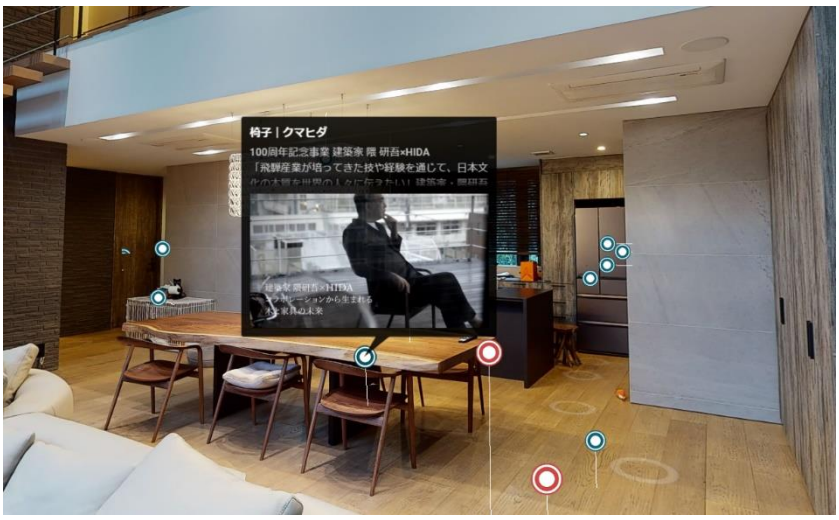
また、IT 企業として、Web 3 時代の到来に向け、メタバース・VR 領域への進出で知見を蓄えてまいります。

■コーポレートサイト：https://www.lvn.co.jp/
■メタ住宅展示場：https://www.metaexpo.jp/

■VR モデルハウス｜全体俯瞰



■VR モデルハウス｜室内ウォークスルー及び物件説明動画



【『メタ住宅展示場』の概要】

『メタ住宅展示場』は、ネット上の仮想空間に実在するモデルハウスや施工物件を４K 高画質で撮影、デジタルツイン化(※１)し、VR モデルハウスとして VR 内覧できるオンライン住宅展示場です。

全国の住宅会社の VR モデルハウスが一堂に集まるため、住宅建築の検討者は、時間や場所の制限なく、住宅会社を比較検討することができます。

VR モデルハウス内覧にゴーグルは必要ありません。

サイト上で住宅建築の検討者は、各住宅会社の VR モデルハウス(※２)を VR 内覧し、無料で問い合わせができます。実際に建築された住宅の屋内を高画質４K デジタル撮影するため、リアルな質感で室内を歩いているように内覧することが可能です。また、全国約 350 か所に点在する住宅展示場に足を運ぶ手間が省けるほか、大手ハウスメーカー以外にも、従来の住宅展示場に出展していない中小規模の工務店も多数参画を見込んでおり、住宅建築検討者における比較検討の幅が大きく広がります。

一方、住宅会社は、一般的なカタログ請求サービスとは異なり、VR 内覧を経てより具体的なイメージを持った住宅建築検討者の詳細な希望建築内容を獲得できます。既設のモデルハウスだけでなく、竣工済物件を撮影し３D モデルハウスとして『メタ住宅展示場』に掲載することができるため、展示用住宅の建築を新たに行う必要がなく、従来の総合住宅展示場に出展することができなかった中小規模の工務店も住宅建築の検討者の選択肢に入ることが可能になります。

■ビジネスモデル



※１．デジタルツイン：実在する物理空間をデジタルコピーし、仮想空間で再現する仕組み。

※２．VR モデルハウス：住宅の屋内を高画質４Ｋデジタル撮影した画像を使い、オンラインで室内を歩いているように内覧できる VR のモデルハウス。VR モデルハウスには説明動画や解説文の設置ができるので、カタログ以上の訴求も可能になります。本サービスの VR システムは、米ナスダック上場 matterport 社（ティッカー：MTTR）の空間データデジタル合成処理技術を採用しています。

【『メタ住宅展示場』リリースの背景と目的】

弊社代表・川合大無が注文住宅建築の際、「大手ハウスメーカー以外の工務店も検討してみたい」「ネット検索や雑誌では、どの住宅会社がどういう特徴があるのか分からない」「どの建築家が良いのか見当がつかない」「工務店は、モデルハウスがなく室内を見ることができないので不安」といった思いがありました。

このような川合の実体験と、弊社の住宅メディア運営 16 年の実績を掛け合わせ、日本全国にある住宅会社の展示用住宅を VR デジタル画像化（デジタルツイン）し、オンライン上にある住宅展示場として１ヶ所に集めることで、大手住宅メーカーも、各々の強みを持つ工務店も、しっかり比較検討できるサービス『メタ住宅展示場』が誕生しました。

【住宅会社における『メタ住宅展示場』の出展メリット】

① WEB 内覧なので、移動や時間の制限はなく、多くの住宅購入希望者に訴求することができます。

② 実物を超高画質（４K）で撮影するため、３D パースとは全く異なるリアルな質感を伝えることができます。
③ VR モデルハウス内に解説や動画を挿入できるので、特徴や性能など詳細な説明が可能です。
④ 物理的に難しかった自社物件の複数棟内覧を簡単に実現できます。
⑤ モデルハウス用物件の建築が必要なく、自社物件を撮影するだけで中小工務店も出展できます。
⑥ 物理的制限がないため、何棟でもモデルハウスの展示が可能です。
⑦ 実在の住宅展示場と比較して、展示用住宅を建築する必要がなく、月額費用も安いため、集客コストを圧倒的に抑えることができます。

【リビン・テクノロジーズ株式会社　会社概要】

会　社　名　：　リビン・テクノロジーズ株式会社
代　表　者　：　代表取締役社長　川合　大無
本社所在地：　東京都中央区日本橋堀留町 1-8-12　さくら堀留ビル８階
設 立 年 月　：　2004 年 1 月
上 場 市 場　：　東京証券取引所グロース市場（証券コード 4445）
事 業 内 容　：　不動産プラットフォーム事業（WEB テクノロジーと不動産を融合したプロダクトの開発と運営）
・不動産バーティカルメディア
・不動産業務支援システム
・インターネット広告
社　員　数　：　100 名
許 可 番 号　：　電気通信事業届出事業者 A-29-16322
有料職業紹介事業許可 13-ユ-308903
労働者派遣事業許可 派 13-308471
プライバシーマーク認定事業者 10830322(08)
Ｕ　Ｒ　Ｌ　：　https://www.lvn.co.jp

＜本リリースに関するお問い合わせ＞
リビン・テクノロジーズ株式会社　管理本部　広報担当
E-mail：press@lvn.co.jp TEL：03-5847-8558 FAX：03-5847-8559